

【講師略歴】

月村 直樹

1988年 日本大学歯学部歯学科卒業
1992年 日本大学歯学部歯学部助手
1997年 日本大学助手
日本大学助教授
2002年 日本大学歯学部附属歯科病院特殊診療部スポーツ歯科科長
2005年 UCLA VISITING SCHOLAR

日本大学准教授

日本大学歯学部附属歯科病院特殊診療部スポーツ歯科科長

【研究分野】

ナノ材料・ナノバイオサイエンス
スポーツ歯学
補綴学
補綴理工系歯学

【所属学会】

日本磁気歯科学会 日本顎顔面補綴学会
International Academy for Sports Dentistry 日本大学歯学会
国際歯科研究会日本支部 (JADR) 日本臨床スポーツ医学会
日本スポーツ歯学研究会 日本顎関節学会 日本補綴歯科学会
日本硬組織再生生物学会内 日本炎症・再生医学会 日本外傷歯学会
再生補綴医学研究会 International Association for Dental Reserach

【内容紹介】

「補綴物を口腔内で機能させるために知っておきたい生体の知識」

月村直樹准教授は、大学ではより良い治療を目的に多様な研究活動を行っている先生です。歯の欠損を修復するには口腔や生体の機能を知るだけでなく、修復に使用される材料や手技の開発も必要です。現在、3次元有現要素を用いた義歯の設計やスポーツにおける歯科学問の関連、癌治療後の口腔内の修復や機能分析、磁石を利用した義歯の研究、歯科材料の分析等多方面の研究を行い、その成果を国内外の専門紙に発表されたりしています。今回は「補綴物を口腔内で機能させるために知っておきたい生体の知識」というタイトルで、歯科技工士がなかなか知る機会の少ない、生体と機能についてお話いただきたいと思います。